

『戦後80年おきなわ 女性』のあゆみ』

からまなぶ 連続講座

全5回

沖縄県が戦後80周年平和祈念事業としてまとめた『戦後80年おきなわ女性のあゆみ』をもとに、沖縄の女性たちが平和や社会の発展に果たしてきた歩みを学ぶ全5回の連続講座を開催します。第1回は時代を切り拓いてきた3人の登壇者からお話を伺います。

第1回



※参加者には
「戦後80年おきなわ
女性のあゆみ」を資料とし
て配布いたします。
※1人1冊限り

申込はこちら



日時

2026年 9月8日
18:00 ~ 20:00 (開場 17:30)

会場

沖縄県男女共同参画センター
「ているる」1階ふれあいサロン

定員

先着 30名 (要申込み)

QRコードからお申し込みください。

テーマ

「時代を切り拓いてきた女性たち」

登壇者

大城貴代子氏

公益財団法人おきなわ女性財団前理事長

東門美津子氏

元沖縄県副知事、元衆議院議員、元沖縄市長
(電話出演)

幸喜徳子氏

沖縄石油ガス株式会社 代表取締役会長

進行役

山城紀子氏 フリージャーナリスト



大城貴代子

1964年に沖縄へ移住し、琉球政府・沖縄県職員として女性政策に携わる。女性の労働環境や権利の改善に取り組み、女性政策室長、生活福祉部長などを歴任。退職後も脳卒中後遺症者の支援や女性団体の活動に尽力し、おきなわ女性財団理事長などを務めた。



幸喜徳子

高校教諭を経て日本航空に入社し、初期の国際線客室乗務員として活躍。その後、ガス会社の経営や浦添市商工会議所女性会初代会長を務め、女性経営者の活動を推進。県公安委員会委員長、琉球大学同窓会長などを歴任し、次世代の育成にも尽力している。



東門美津子

琉球大学卒業後、米国留学などを経て、米軍基地内の高校で日本語教師を務める。県国際交流財団専務理事などを経て、1994年に沖縄県で2人目の女性副知事に就任。2000年に沖縄初の女性国会議員、2006年に県内初の女性市長（沖縄市）となり、女性の人権や基地問題に取り組んだ。



山城紀子

日本女子大学を経て、1973年に沖縄タイムス社に入社。女性、子ども、障がい者、医療・福祉などを人権の視点から取材し、女性の視点を生かした報道に取り組んだ。2004年退社後はフリージャーナリストとして執筆・講演、大学で教えるなど幅広く活動している。



会場

沖縄県男女共同参画センター「ていりる」

〒900-0036 那覇市西3-11-1

お車：地下駐車場あり（80台収容可）

※満車の場合は近隣有料駐車場をご利用ください

バス：市内線 1・2・3・5・15番 市外線 45番

（三重城バス停下車）

アクセス



申し込み方法

右のQRコードを読み込んでGoogle Formからお申込みください。

Googleフォームでお申し込みが出来ない場合は、下記の表に必要事項をご記入いただきFAXで送信してください。

（公財）おきなわ女性財団 FAX：098-863-8662

『戦後80年おきなわ女性のあゆみ』からまなぶ連続講座

第1回講座（9/8）参加申込書

フリガナ

氏名

電話番号

FAX

E-mail

@

年代

代

※個人情報講座運営のためのみに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

※いずれの方法でもお申込み完了後、受付完了のご連絡をいたします。

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。

お問い合わせ 合同会社AMUWA 連絡先：amuwa.okinawa.event@gmail.com